

## CPSC XRF により塗料中の鉛の測定について研究報告を発表



米国消費者製品安全委員会(CPSC)は2009年8月、蛍光X線分析法(XRF)及びその他の方法により塗料中の鉛の測定について、有効性、精度と信頼性に関する研究報告を発表しました。

この研究は、2008年の消費者製品安全性改善法(CPSIA)に基づき、塗料を塗った子供向け製品を対象としています。研究報告には、XRF装置を利用した測定方法の記述がされています。CPSCの研究者が、プラスチックサンプルと比較標準材料によって、XRF法及び従来法の比較試験を行ったところ、全体として良好な一致性を見いだしました。また、XRF法では、プラスチックの比較標準材料を測定して、低濃度でも良好な結果(13.6ppm)が得られています。

研究報告は、多くの場合に、XRF法はプラスチック中の鉛の測定に適しているという結論を出しています。

資料 US CPSCのホームページ

Study on the Effectiveness, Precision, and Reliability of X-ray Fluorescence Spectrometry and Other Alternative Methods for Measuring Lead in Paint, August 2009

商品開発箇所 白亜力